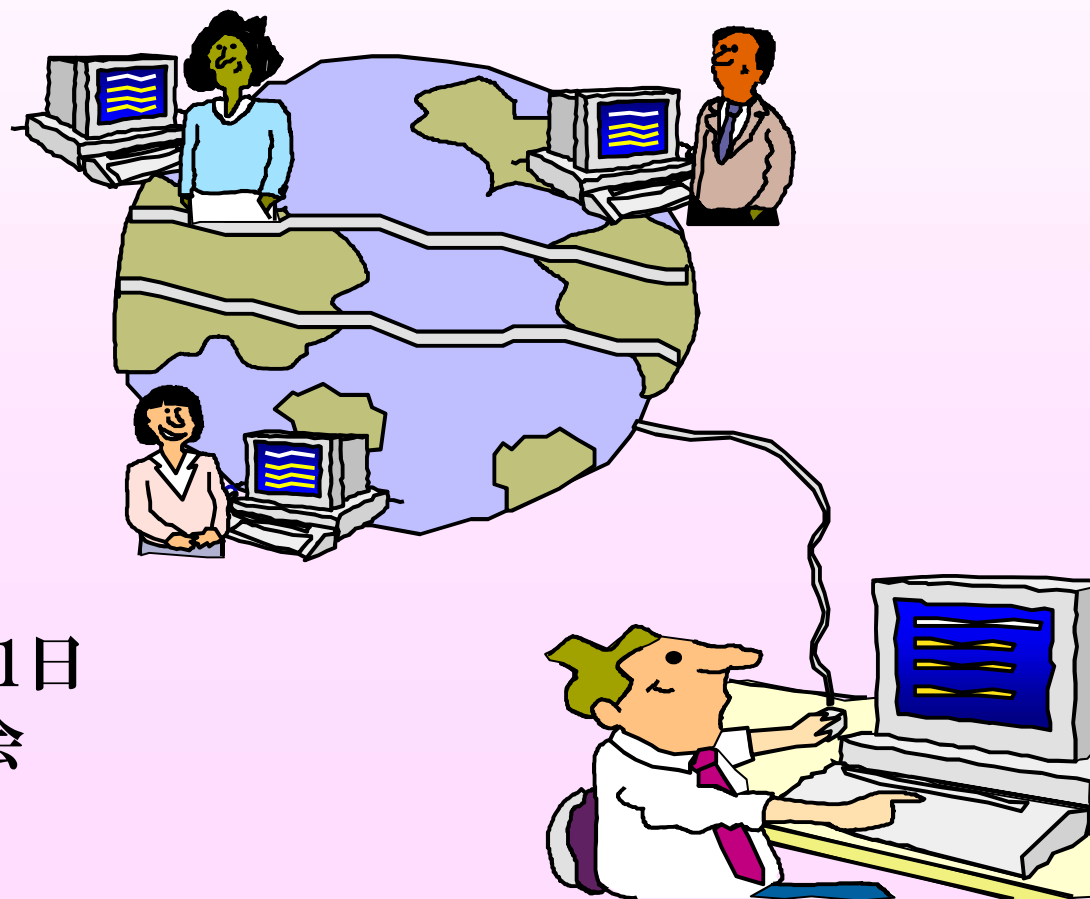


類・種・個

組織人と個人



2017年2月11日
小さな勉強会

“ほとんどの
アメリカ人は
会社と国家には
忠誠心を持っているわ”

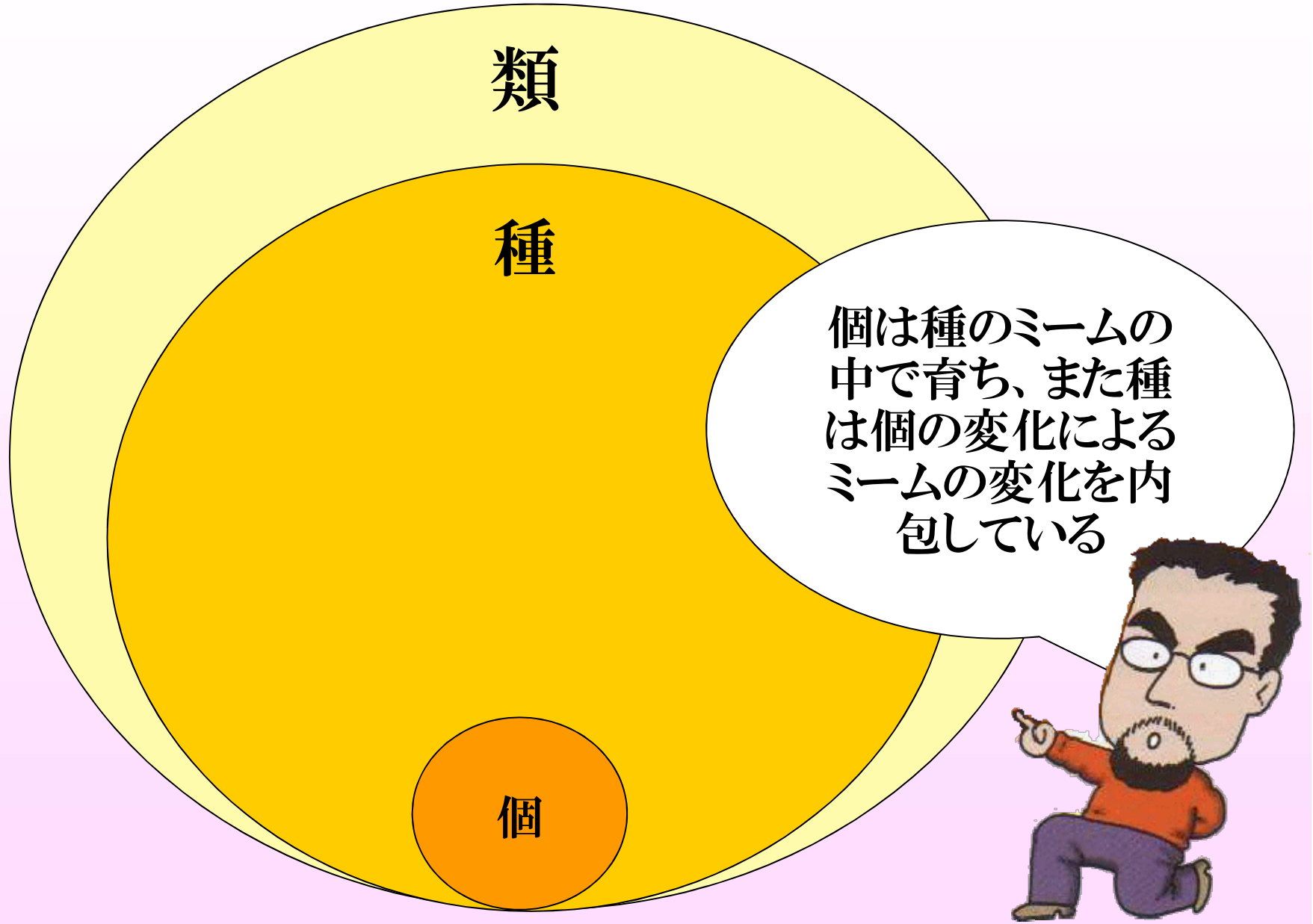
ホントかよ？

『課長島耕作』弘兼憲史 第一巻

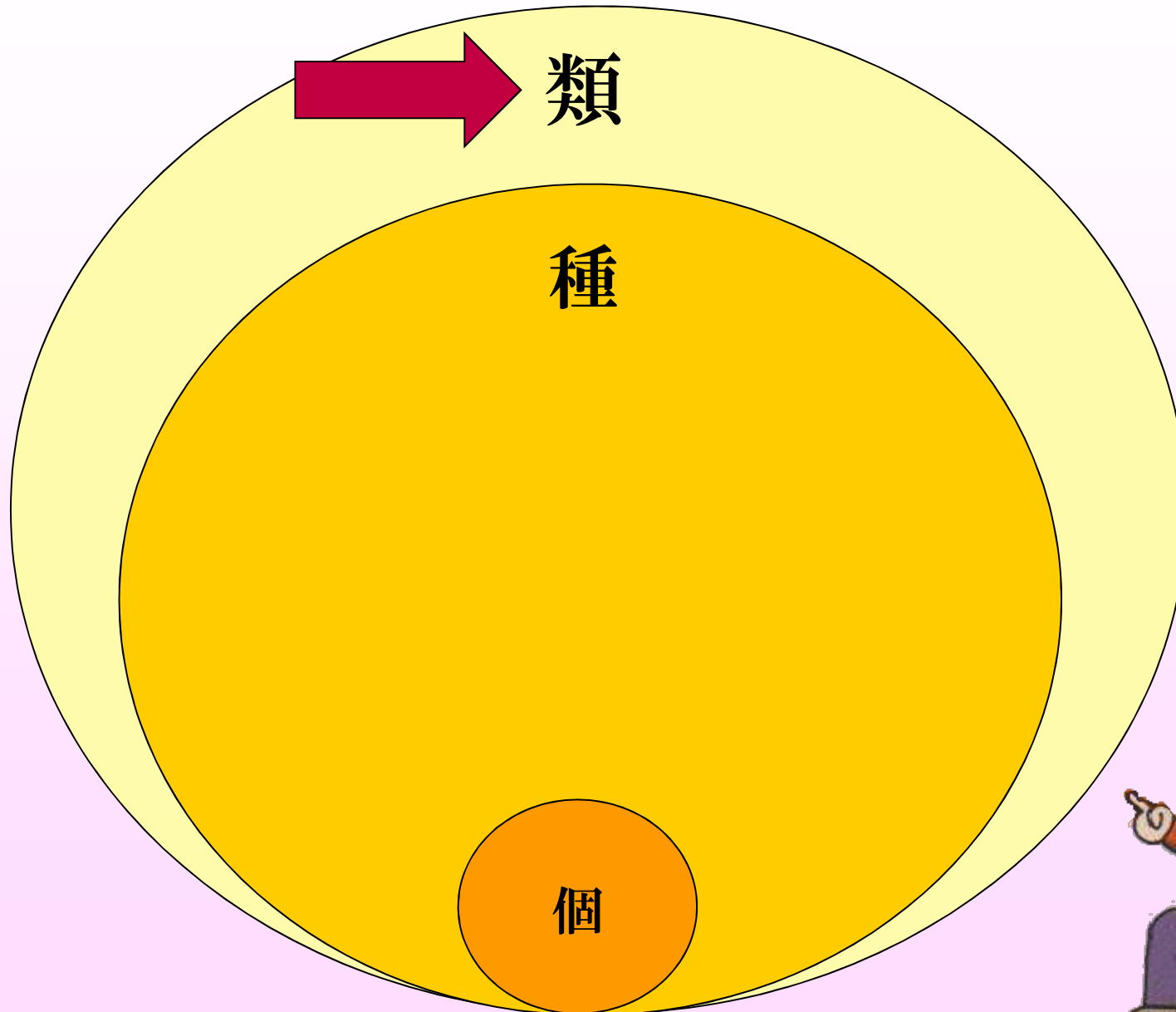


種の論理 (田辺 元)

momo



類とは何か？



特攻の島



『特攻の島』(とっころのしま)は、佐藤秀峰による大東亜戦争末期当時の回天特別攻撃隊を扱った漫画。



類

momo



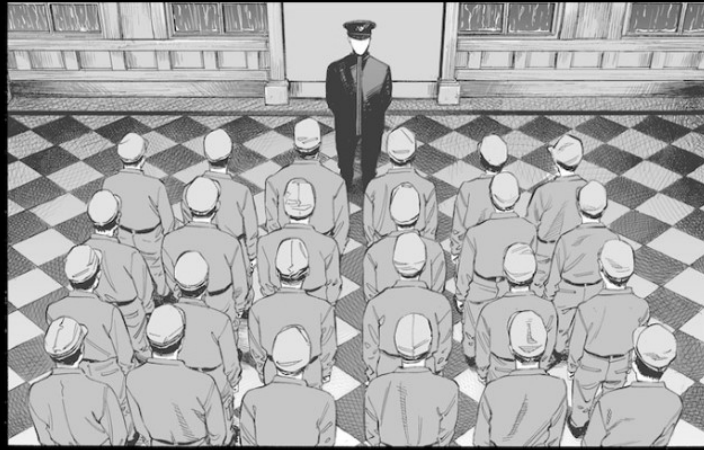
類

momo



類

momo



我々は一次隊に
ならない…

泊地に停泊
している敵艦に
一斉攻撃を仕掛け
る…!!

今 泊地攻撃を
行うことは
危険です…

なぜ洋上攻撃に
切り替えないの
ですか…?

もとより
洋上攻撃は
容易ではない

航行中の艦に
命中することは
不可能に近い…



類

momo



類

momo

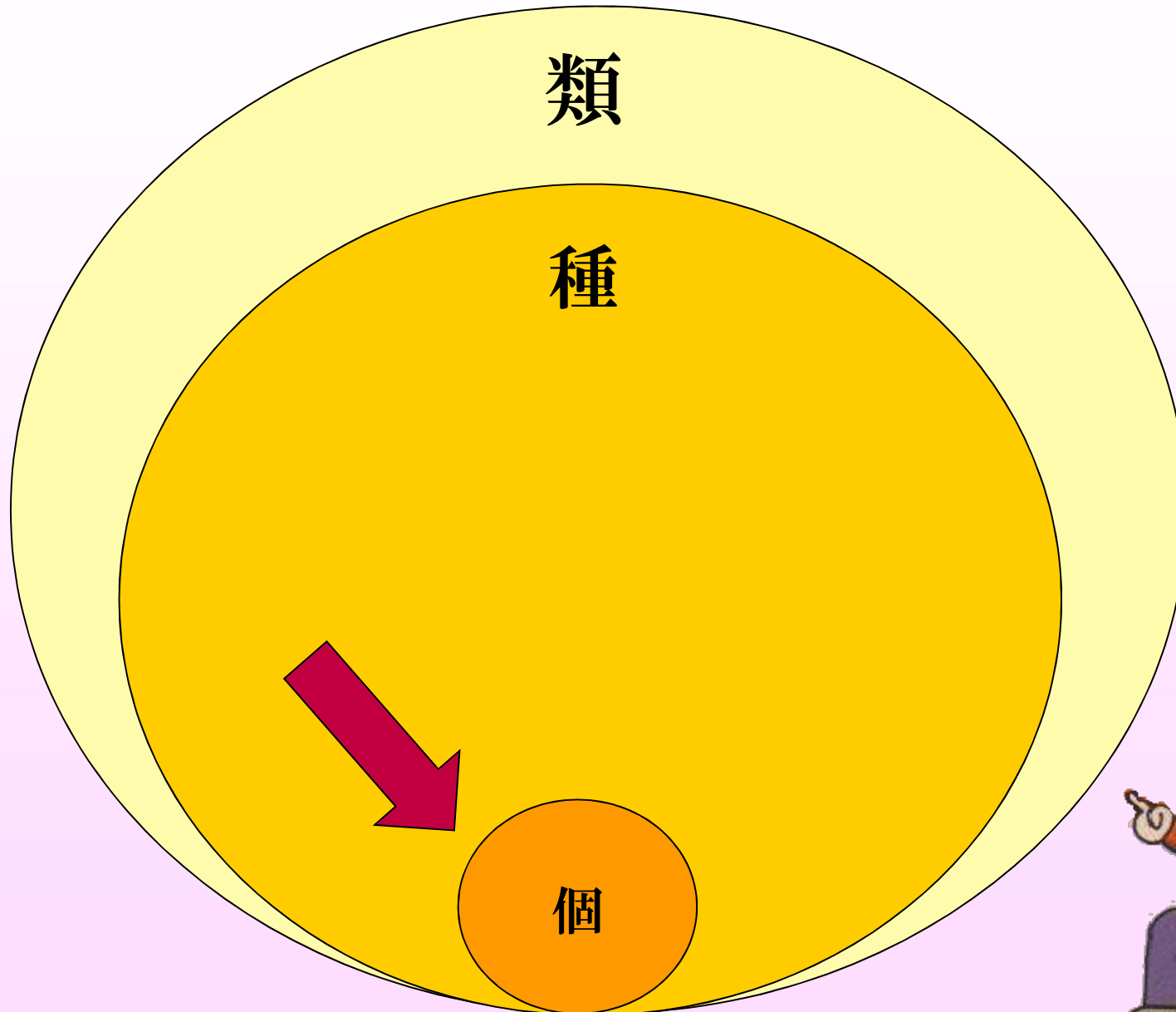


類

当時の国家は、
「絶対の応現的現成」
と考えられていた。
つまり
「絶対視」されていた。



個とはなにか



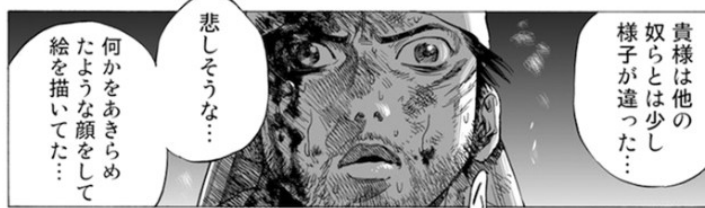
個

momo



個

momo



個

momo



個

momo

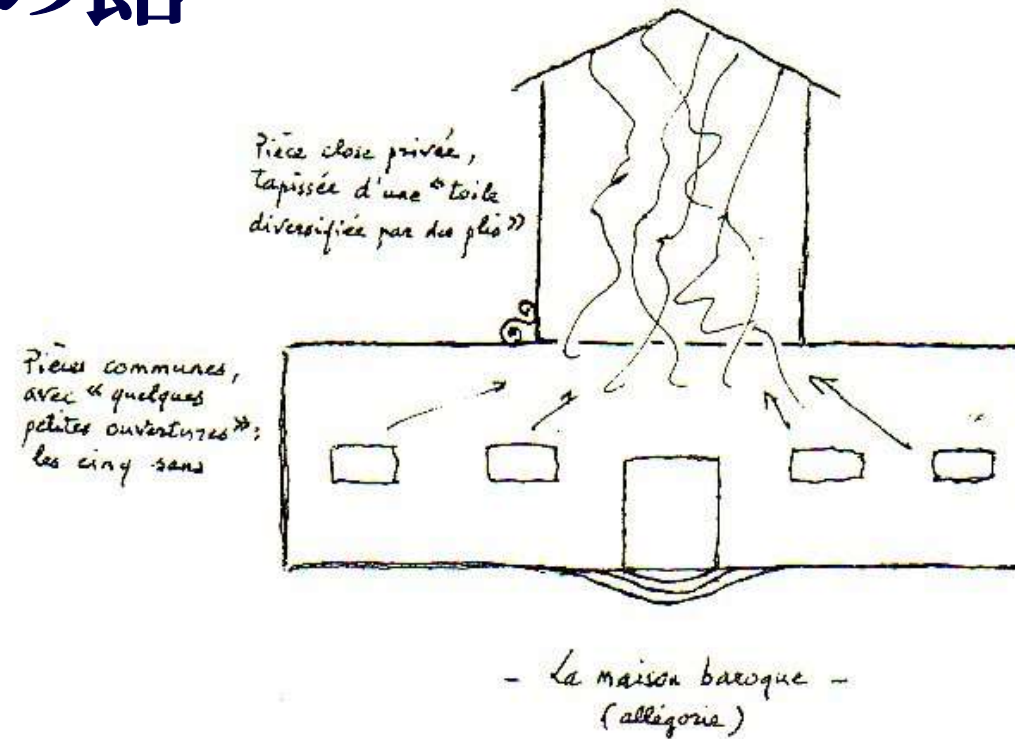


個

momo



バロックの館



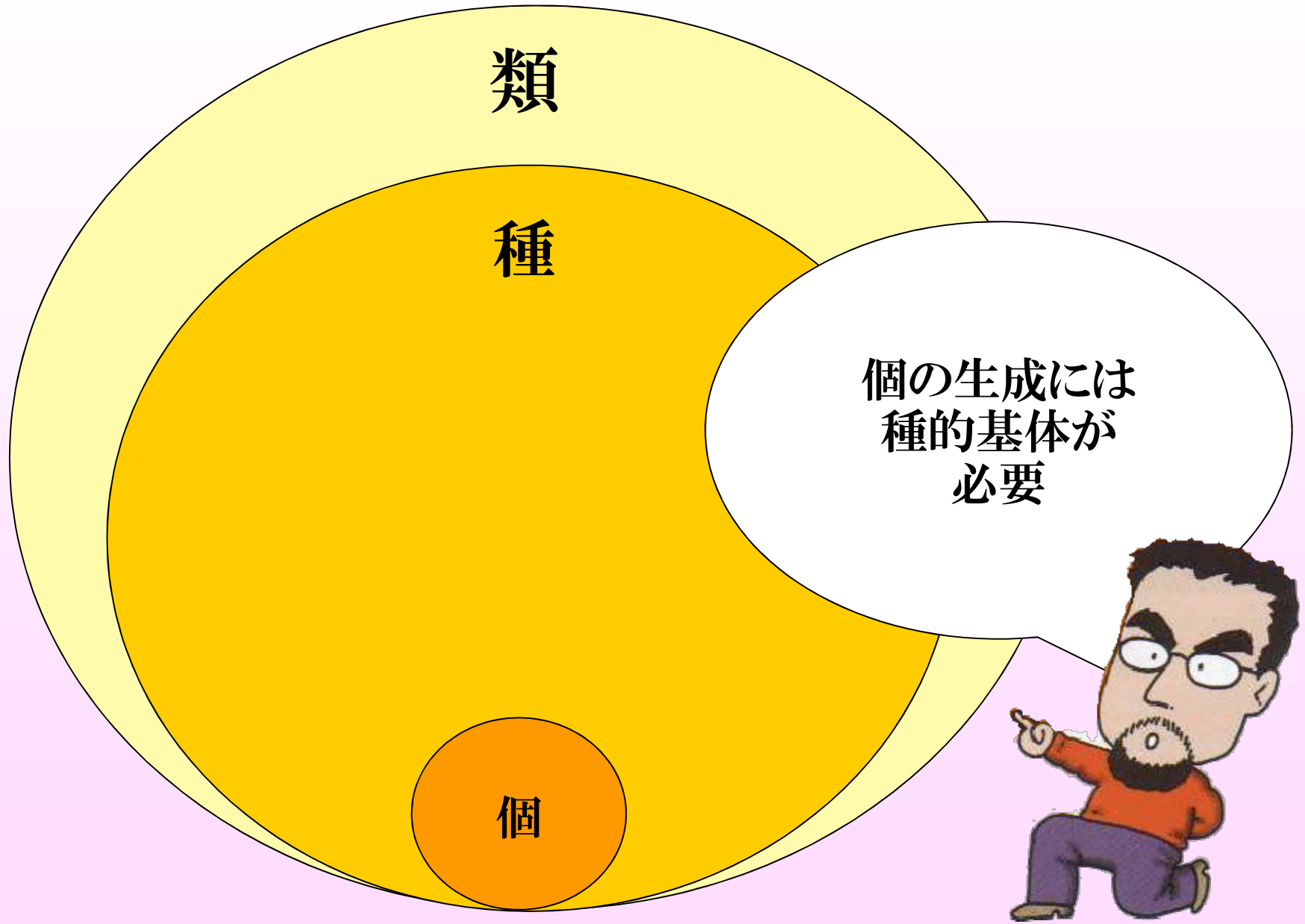
「襞によって変化をつけた布」を張りめぐらせた閉じた個室

「いくらかの小さい開口部」のある共同の部屋：五感

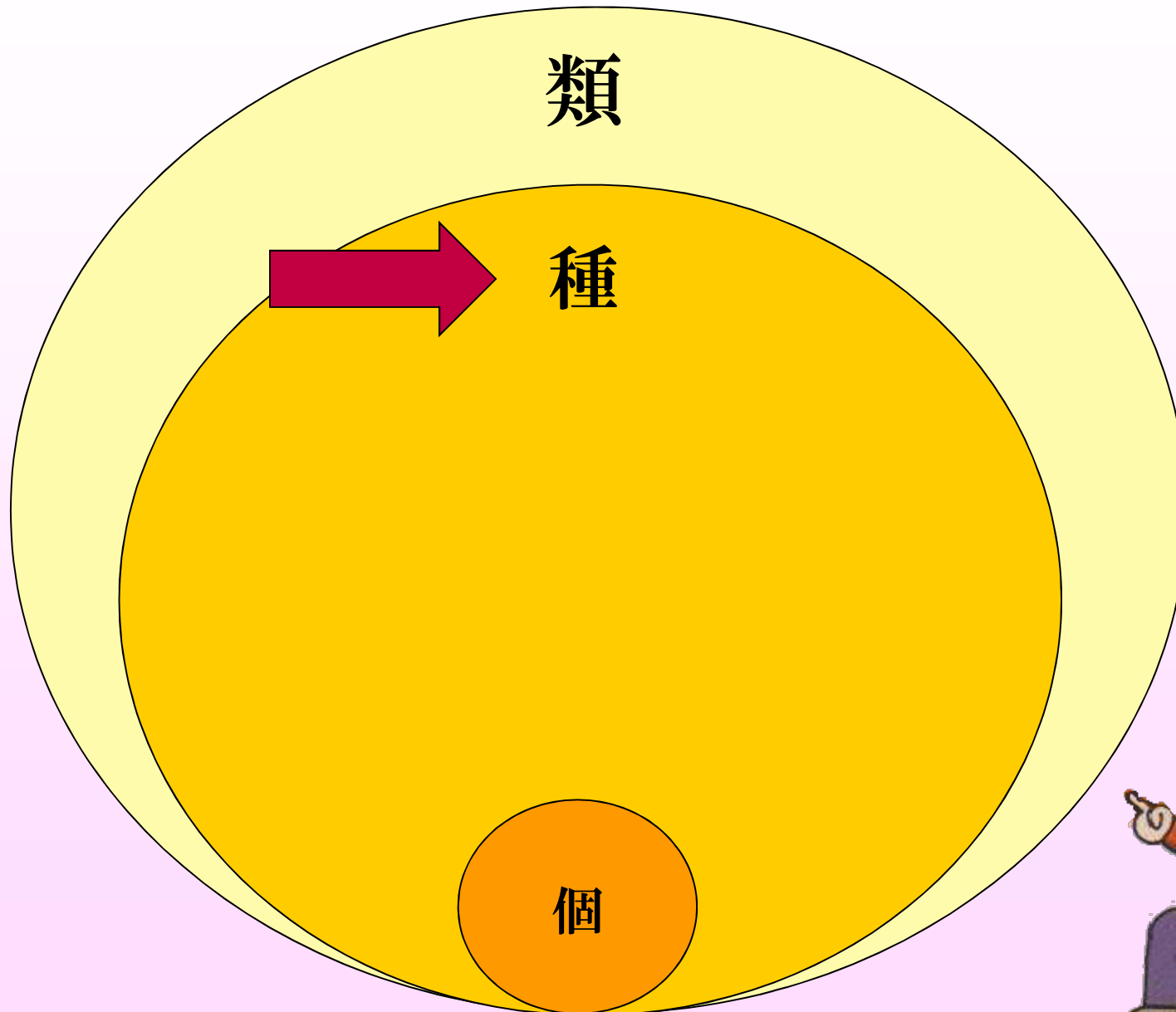
(ジル・ドゥールーズ, 『襞』, p11)

バロックの館
(アレゴリー)

種の論理

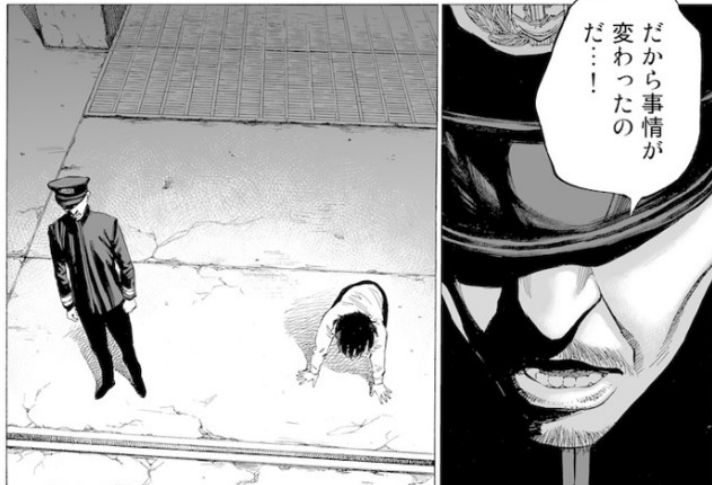


種とはなにか



種

momo



種

momo



種

momo



種

momo



種

momo

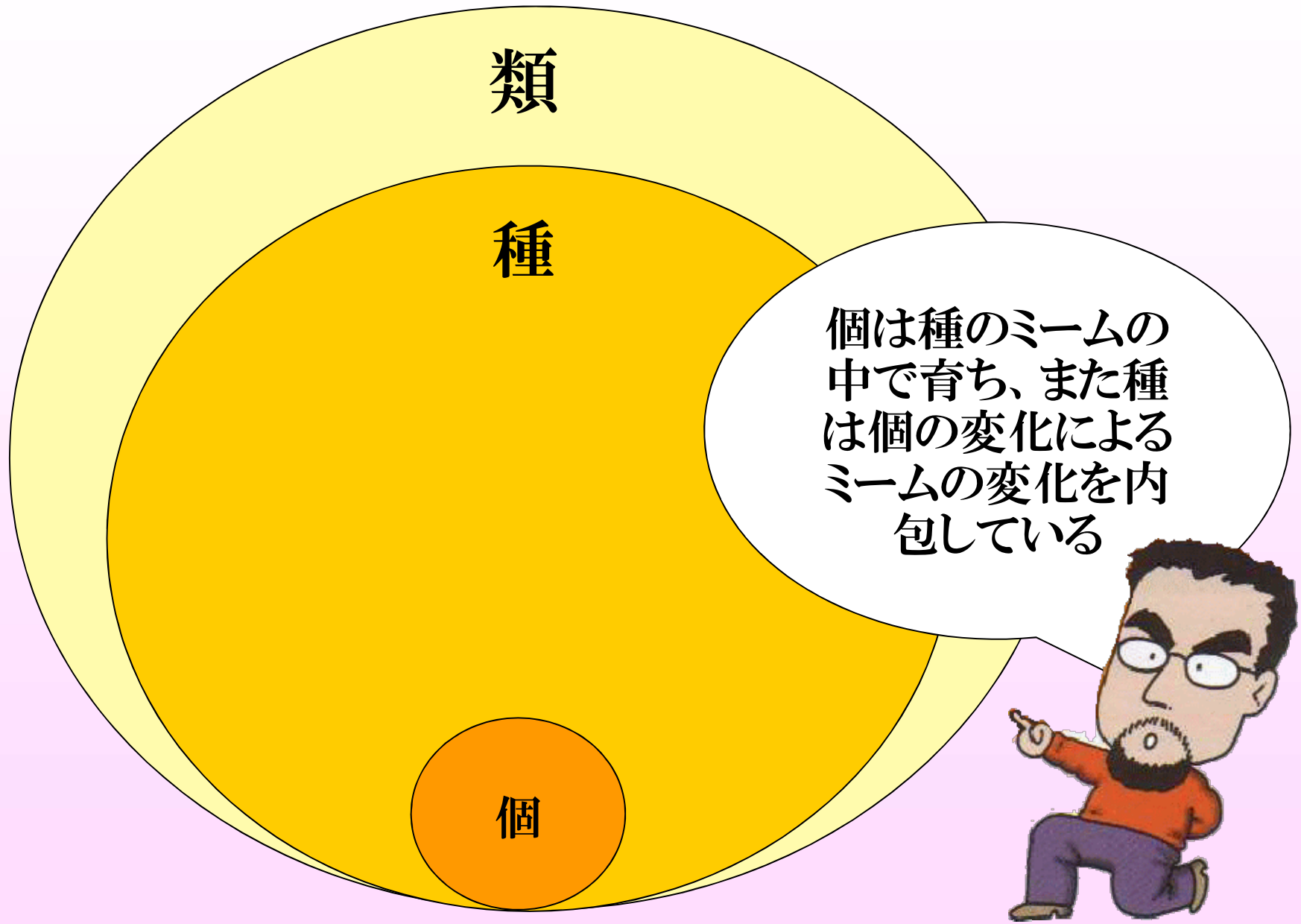


種

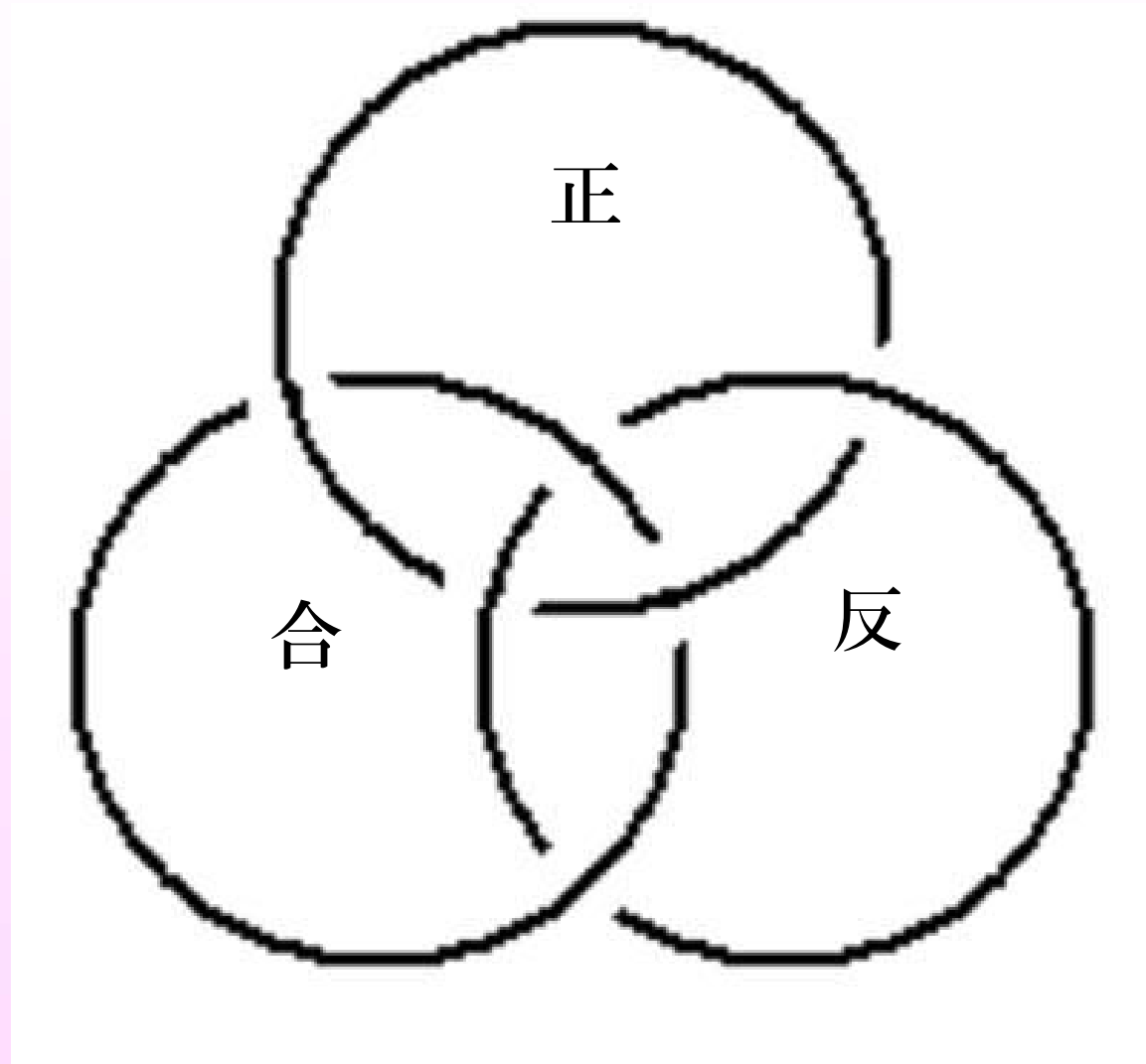
momo



種の論理

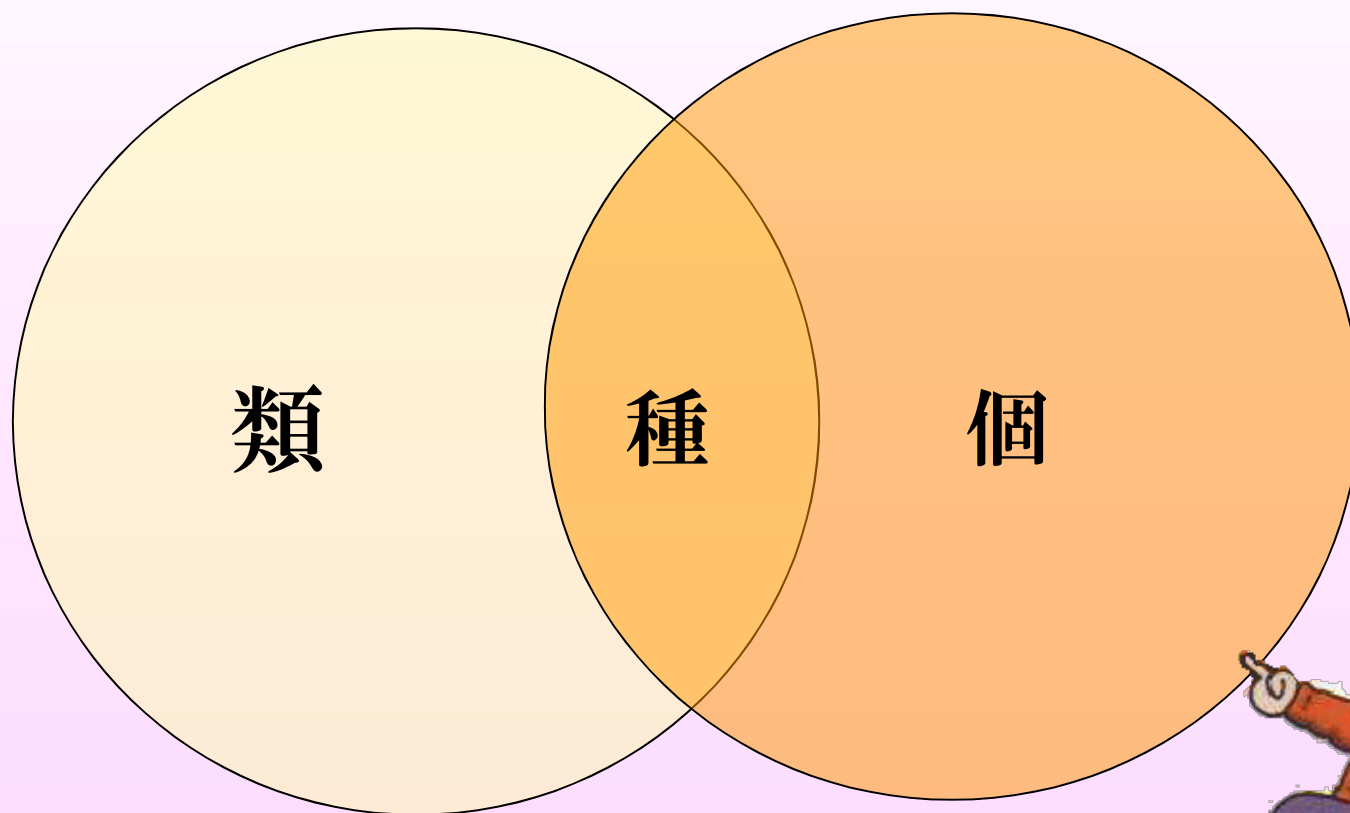


弁証法



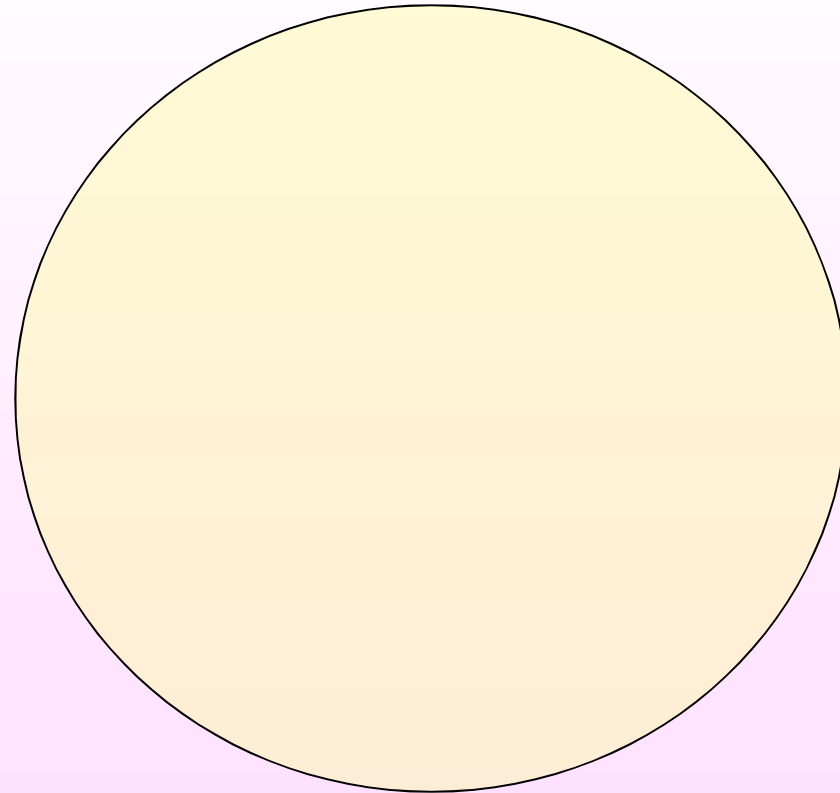
田辺は本当はこうなって欲しかった？

つまり想像界がない



モナド(ライブニッツ)

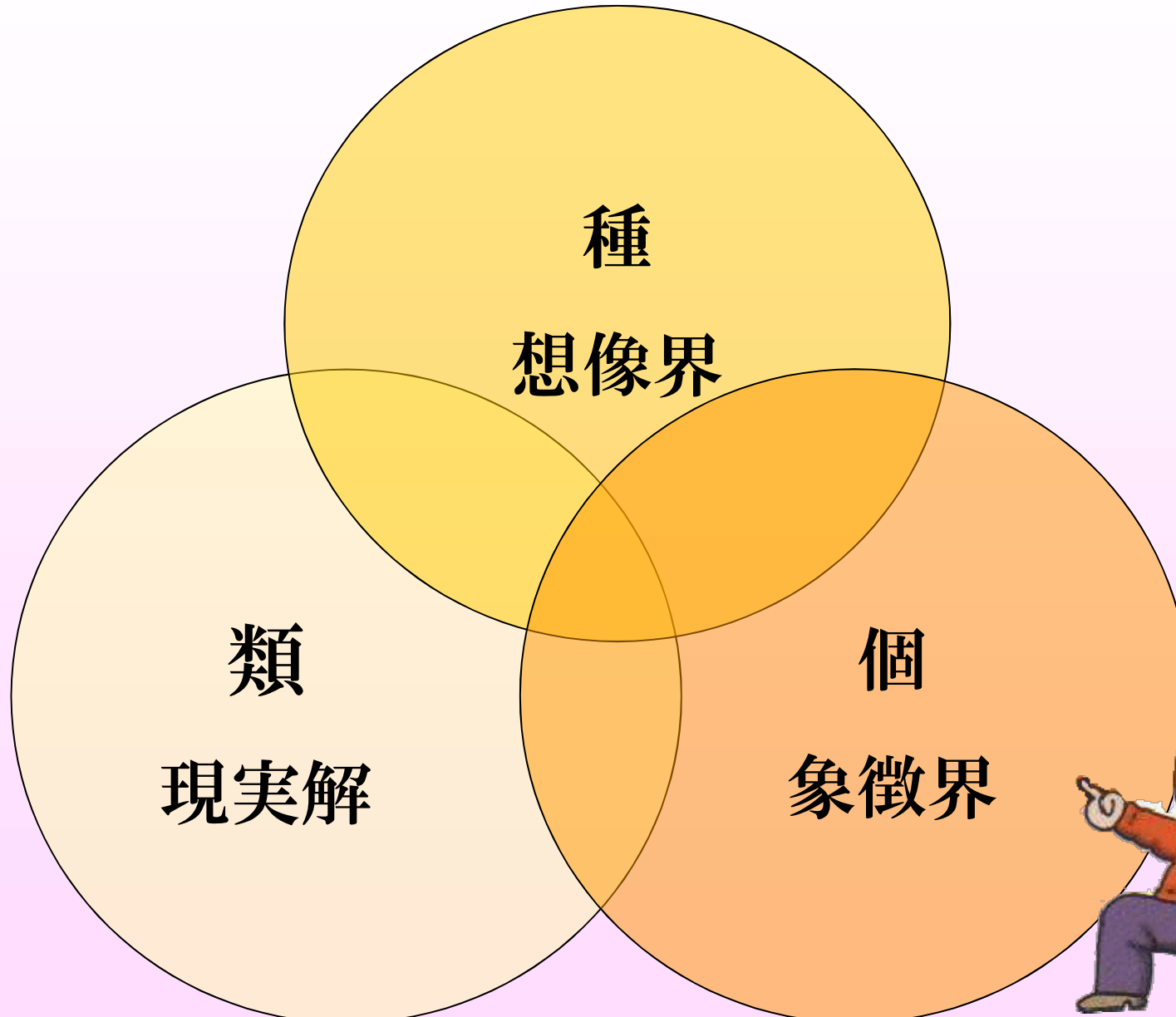
個



モナドには窓がない



でも人の心は
ボロメオの結び目だ(と思う)



だから……

momo



だから……

momo



こうなる



momo



裸の甲虫



新生児は
まるで
裸の
甲虫である



ことばにできない本当の私

純粹贈与を
受ける
でもそれだけ
じゃ生きてい
けない

ことばに
できない
本当の私



ファロスの切断(去勢)



ことば

他者を受け入れる社会的段階



去勢 = 欲望が生まれる

つながる
ために
ことばを使う



しかし
ことばは
〈私〉の外にある

人間の
去勢



原初抑圧

情愛・悲哀の愛



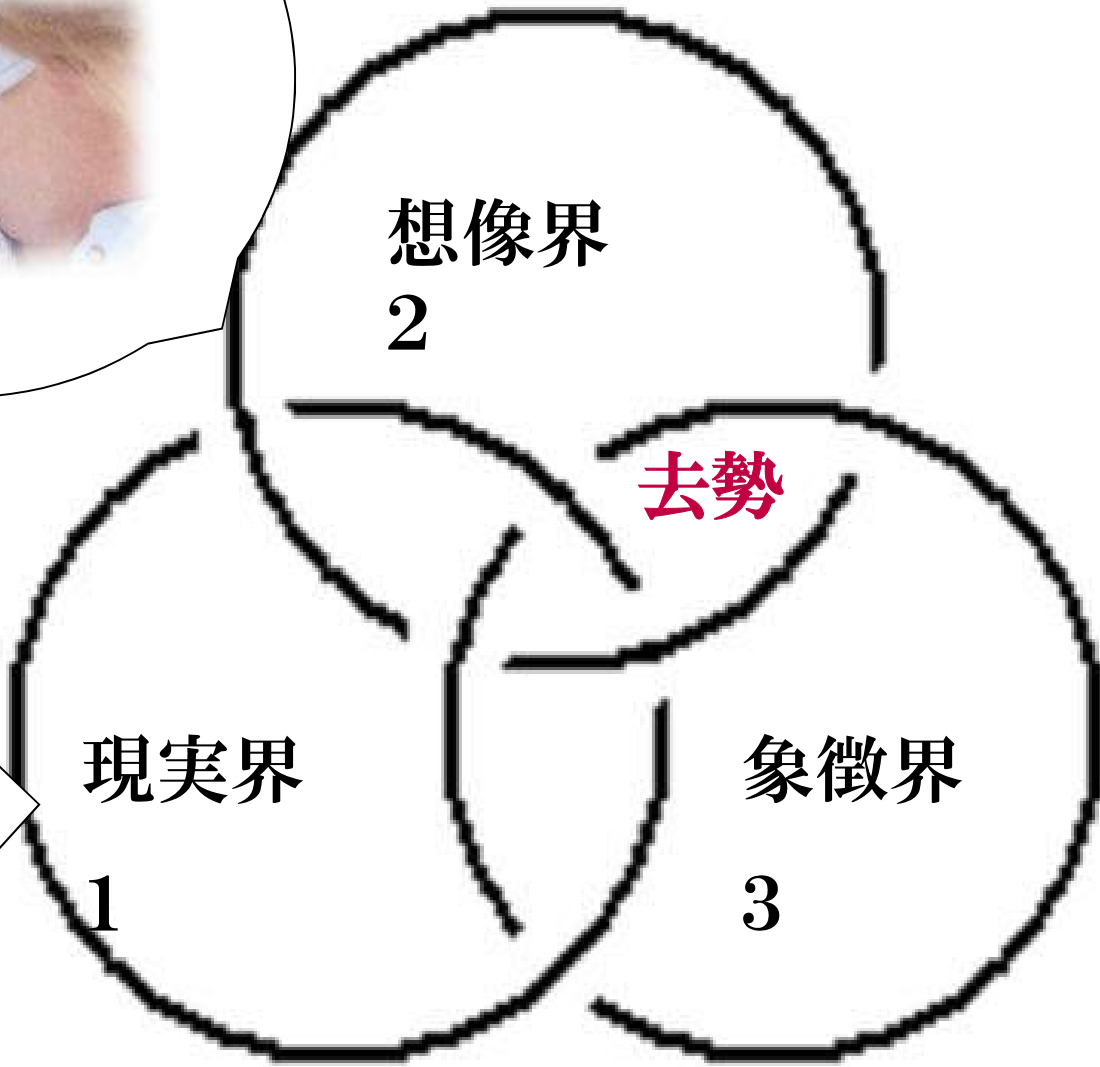
想像界
2

去勢

欲動
欲望

現実界
1

象徴界
3



へその緒がつながっている



$2 = (1 + 1) = 1$ (主客非分離)

象徴界があいまいなのだ

情愛・悲哀の愛



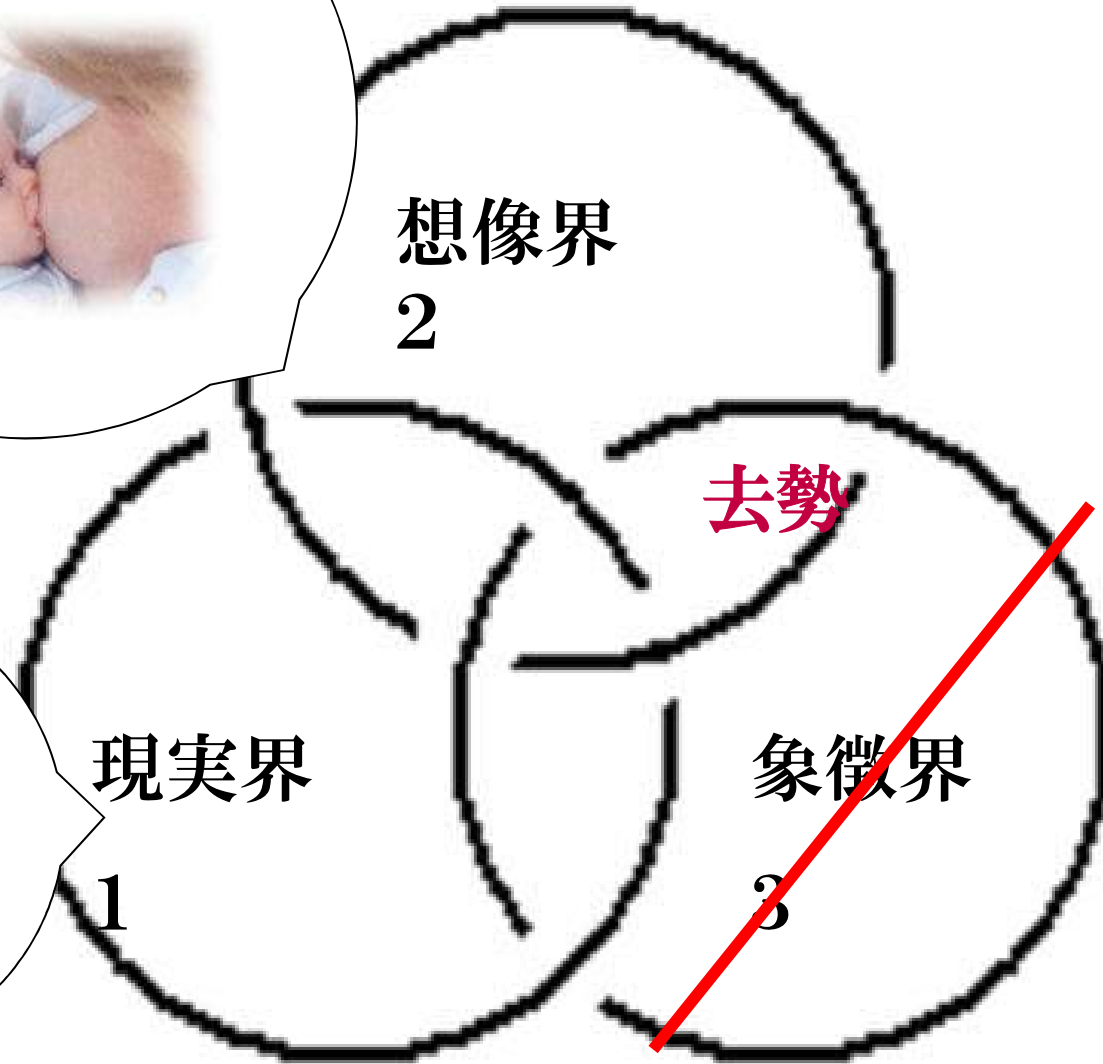
想像界
2

欲動
欲望

現実界
1

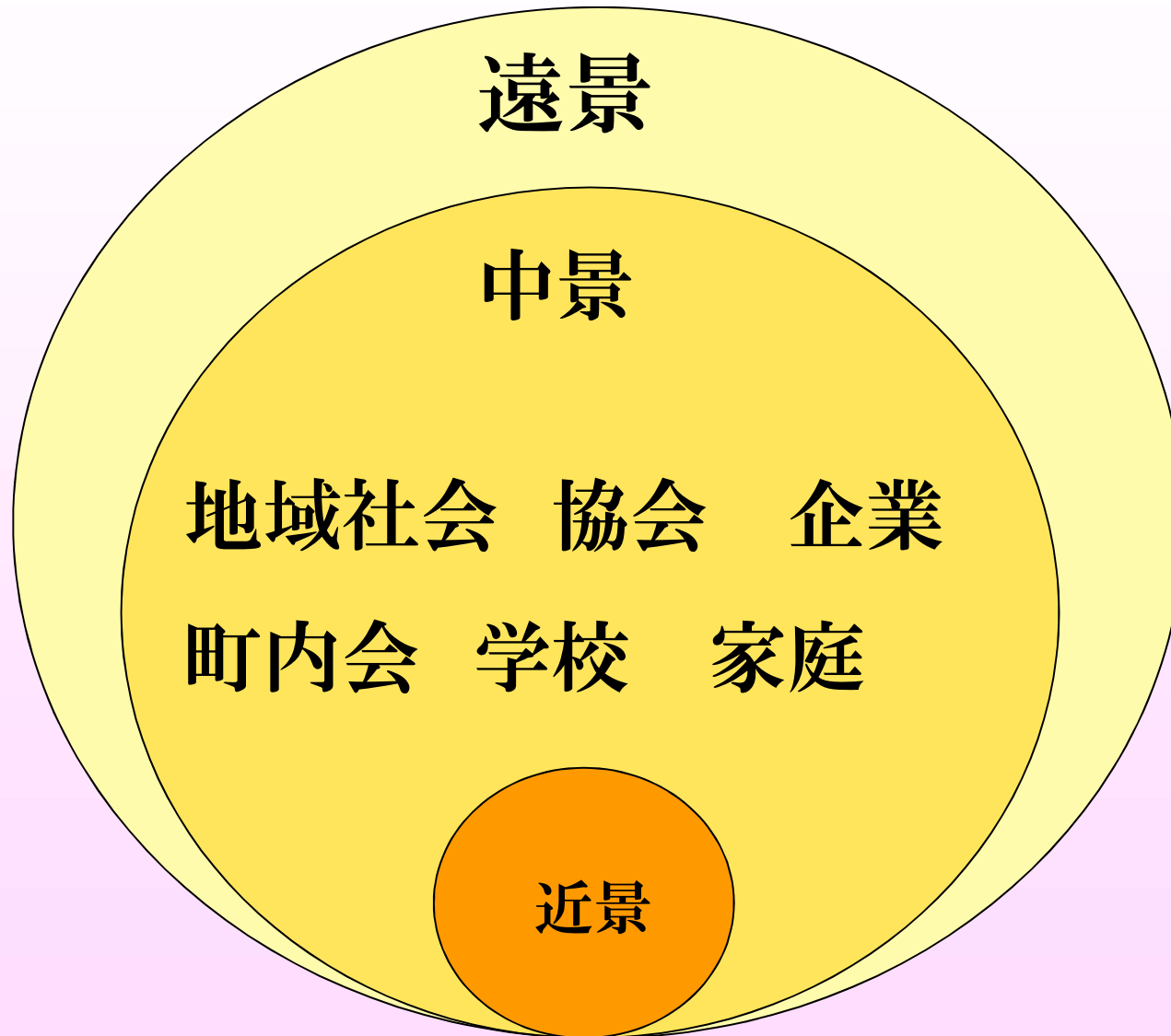
去勢

象徴界
3

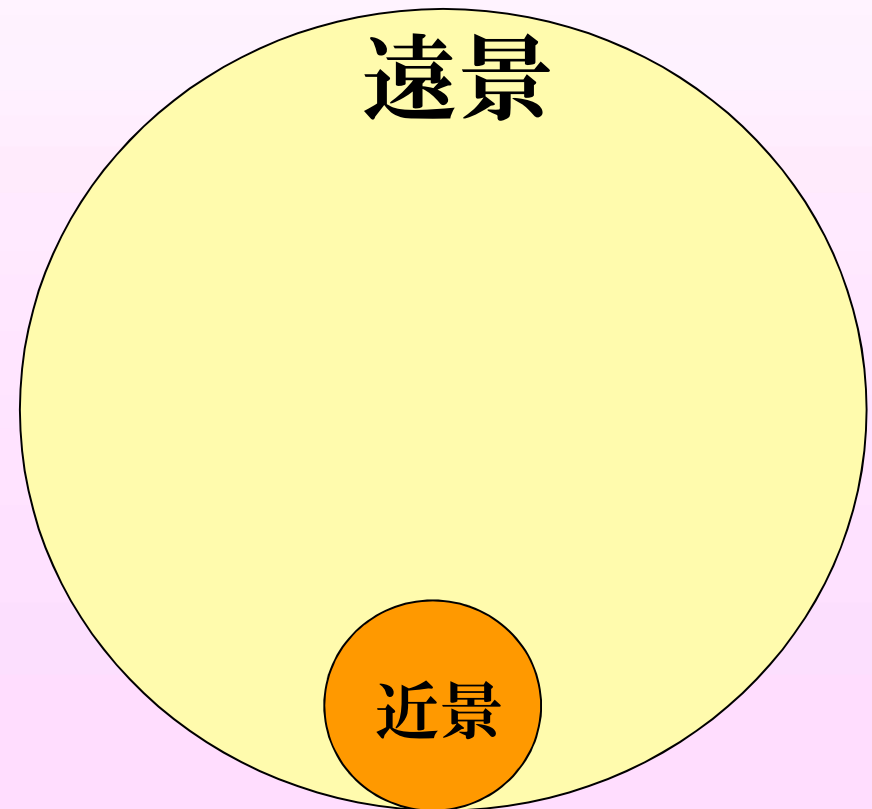
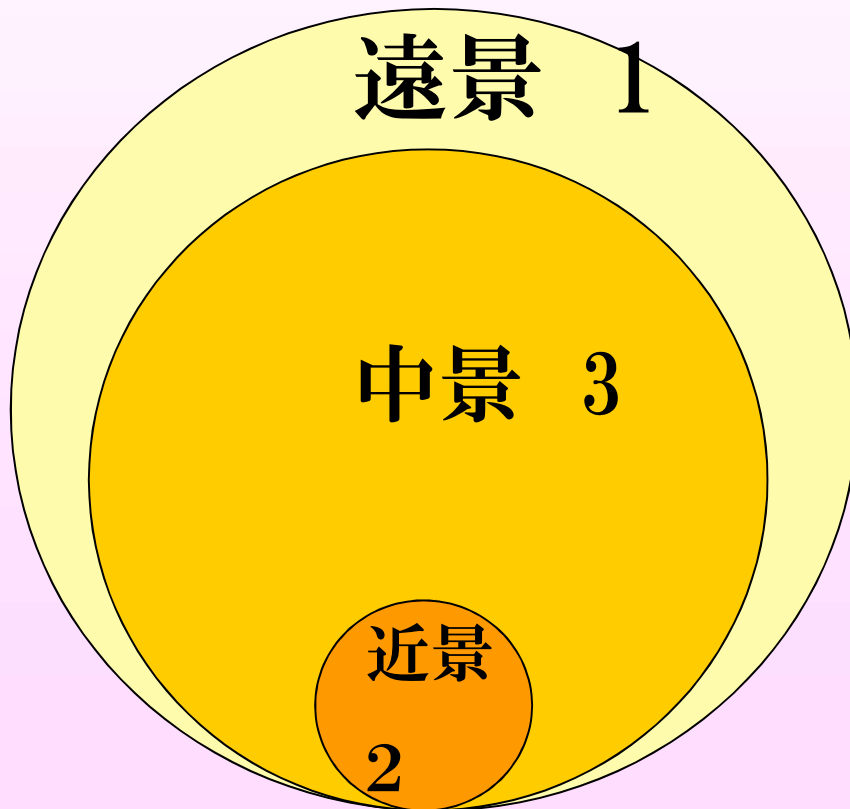


近景・中景・遠景

momo



中景の喪失

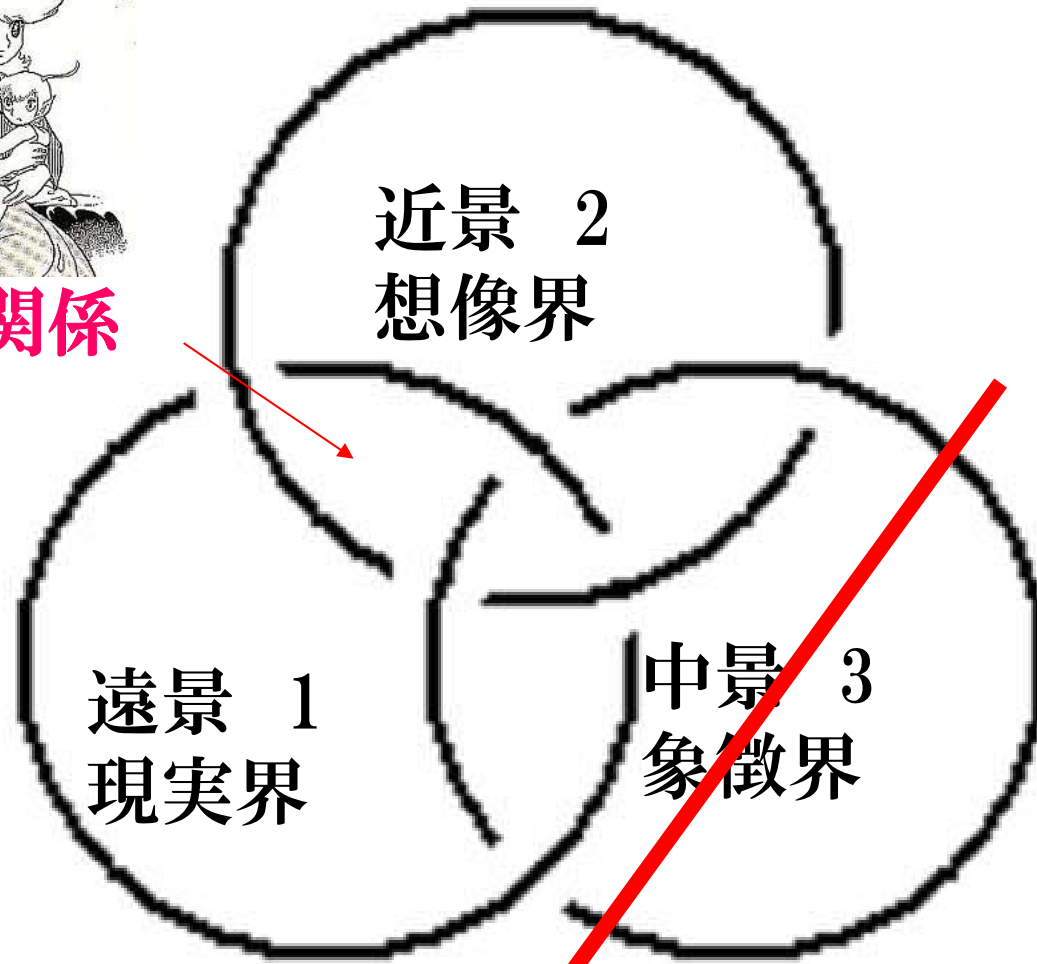


中景の喪失(象徴の貧困)

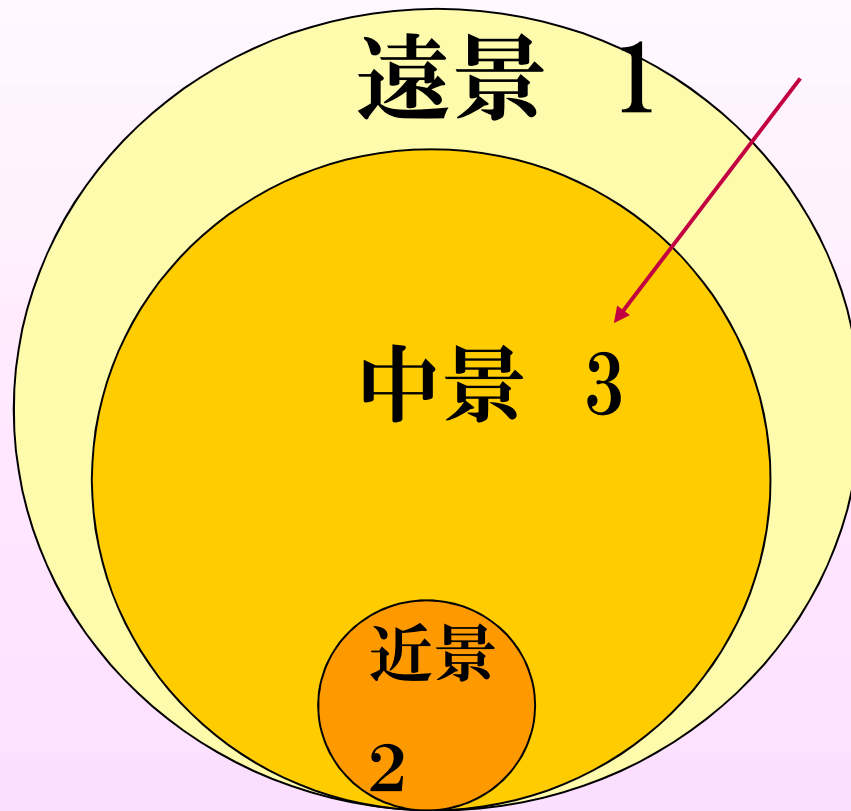
三の關係の機能不全



1. 5の關係



ボランティア



ボランティア：
かつて「地域コミュニティ」には必ず存在したものの。
町内会や互助会はボランティアの精神でその地域の人々が互いに助け合い、支え合う文化があった。



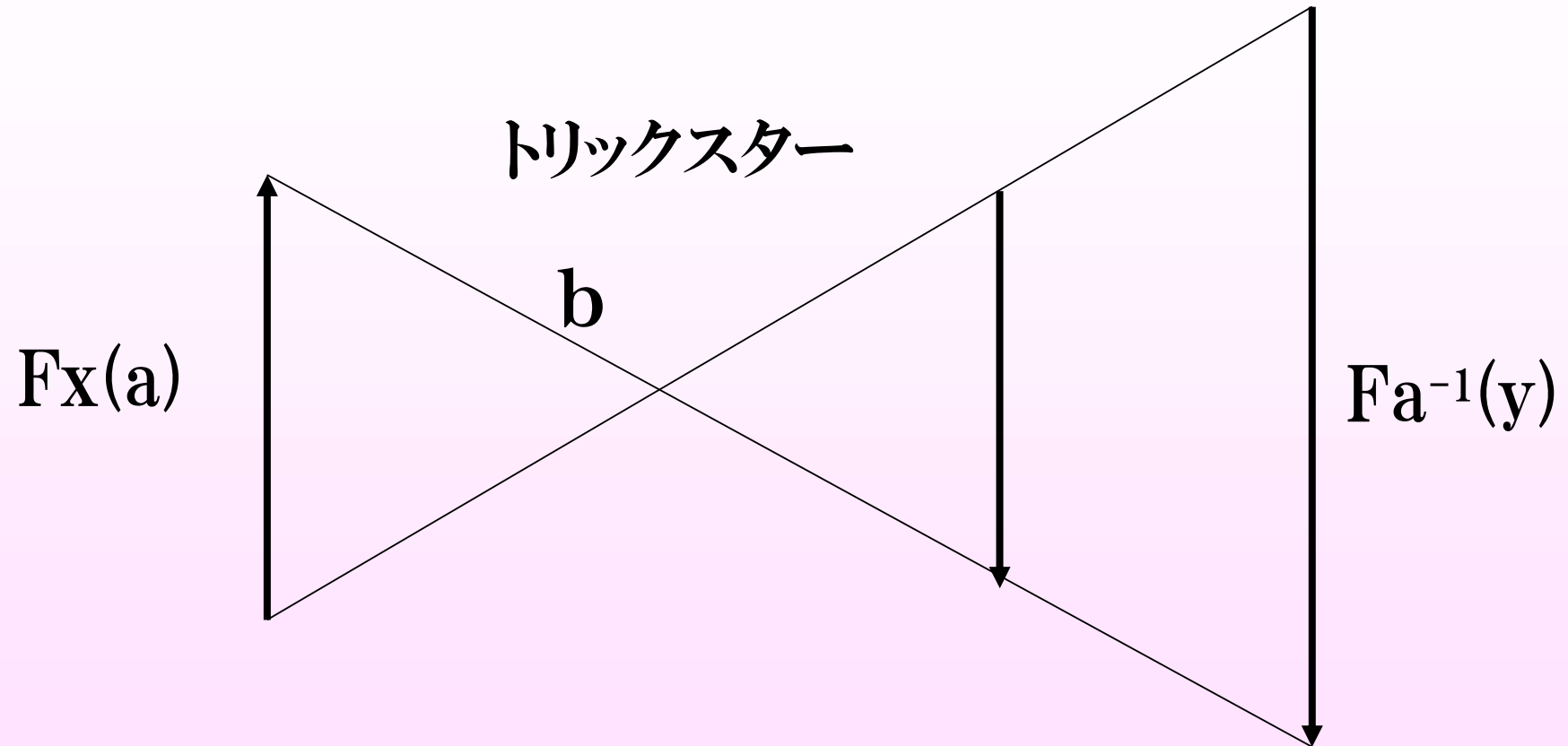
弁証法

を

ちよこつと

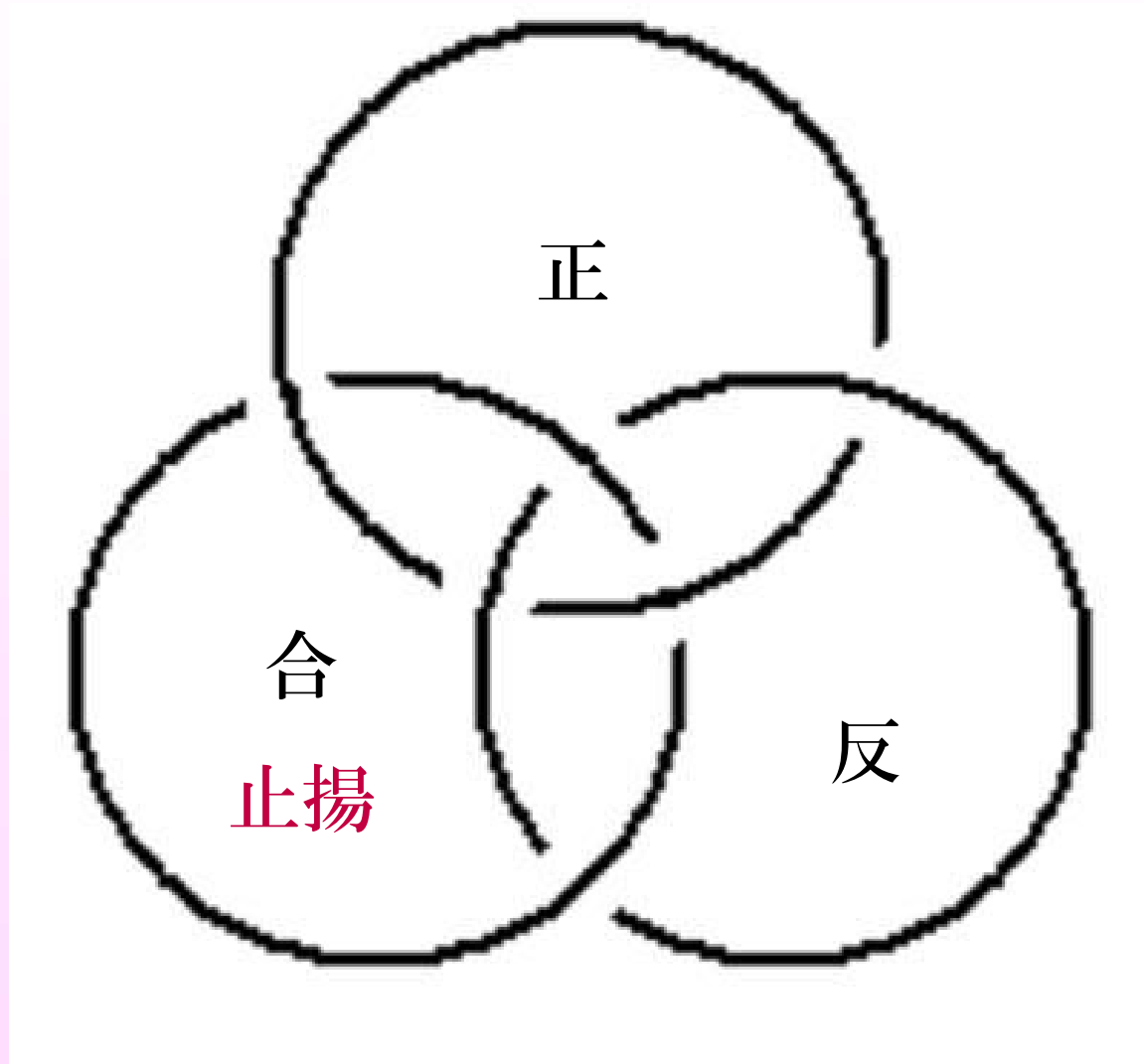
知っておこら

キアスム図式(交差理論法)

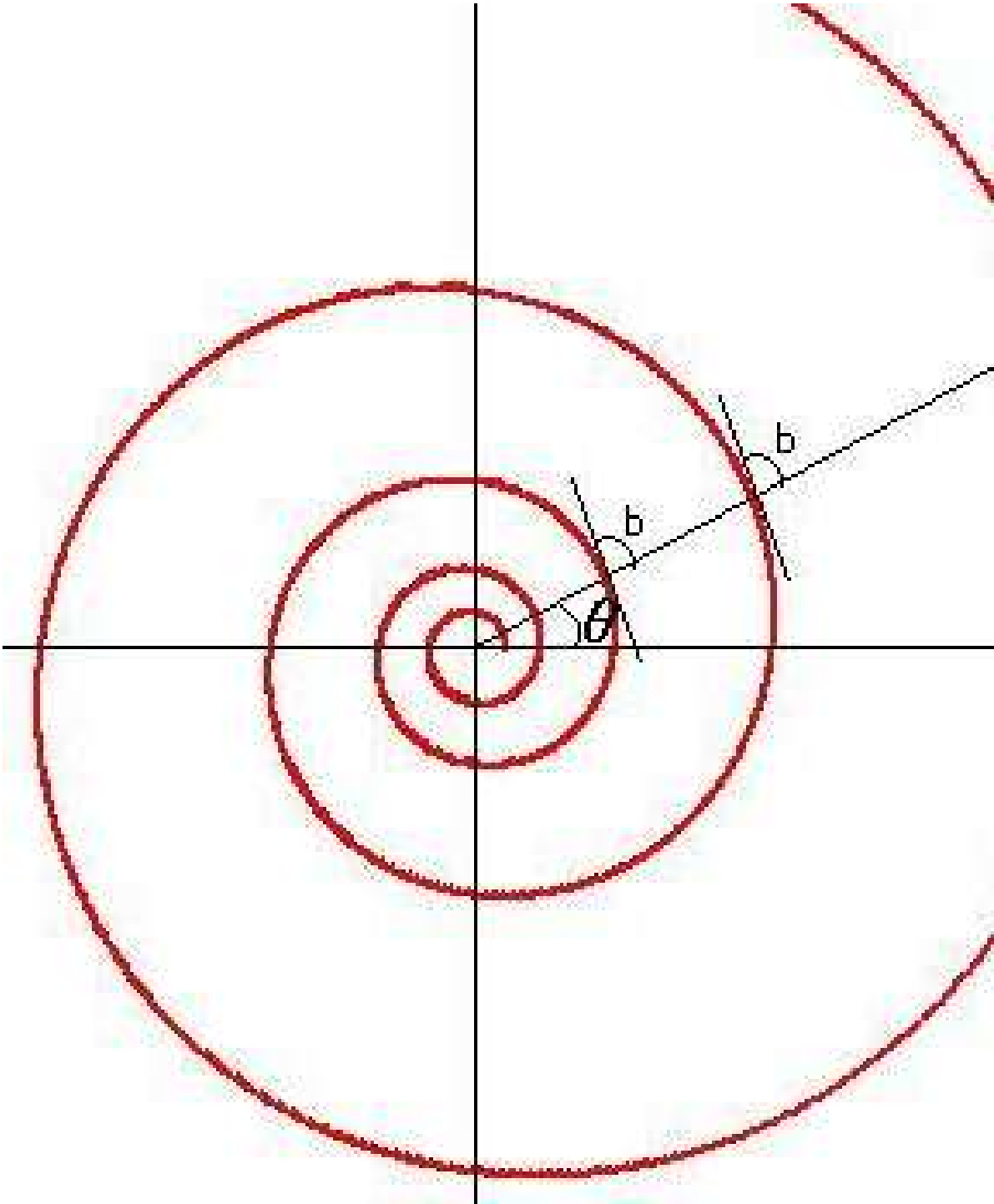


分離→結合→再分離

正・反・合の思考



螺旋の 思考



一人前になる

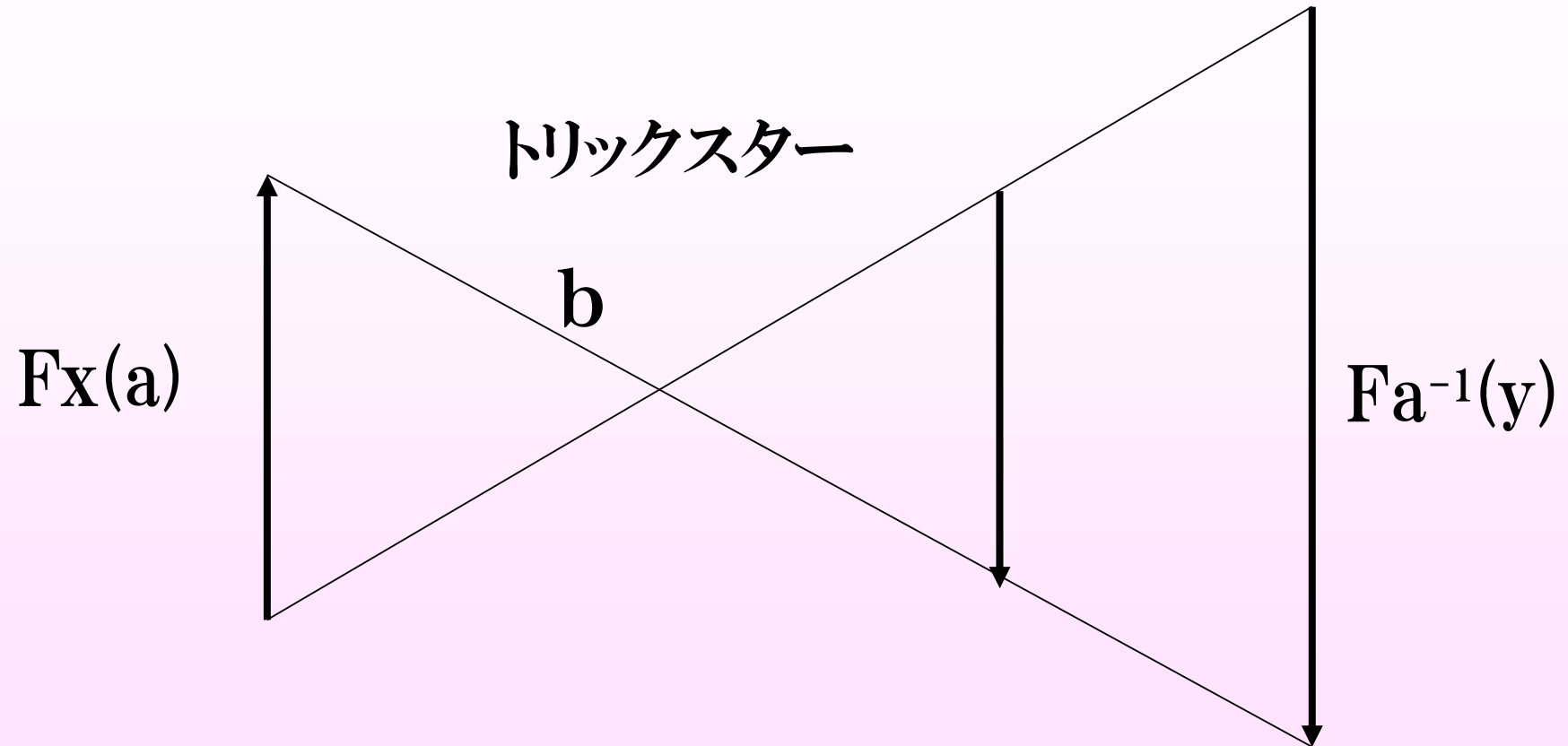
君に任せた！



半人前/一人前

バイナリーコード:二項区分

キアスム図式(交差理論法)



分離→結合→再分離

想像力
を働かせよう

バナナ



どのように
実をつけるのか
わかりますか



バナナの実



私達はバナナを
見て何を思うのか

何処でとれた？
いくらなのか？

だれが、どこで
どのようにして
つくったものなのか
その流通の過程
などは
あまり考えたことはない



世帯主

基本的に
自活できて
自己決定でき
自己責任をとる

そんな「強い」主体など
何処にもいないだろう



就職

食い扶持を求めて
「ぶら下がり先」を探す

しかし、「ぶら下がり」ではなく

「支えあい」

なのだ



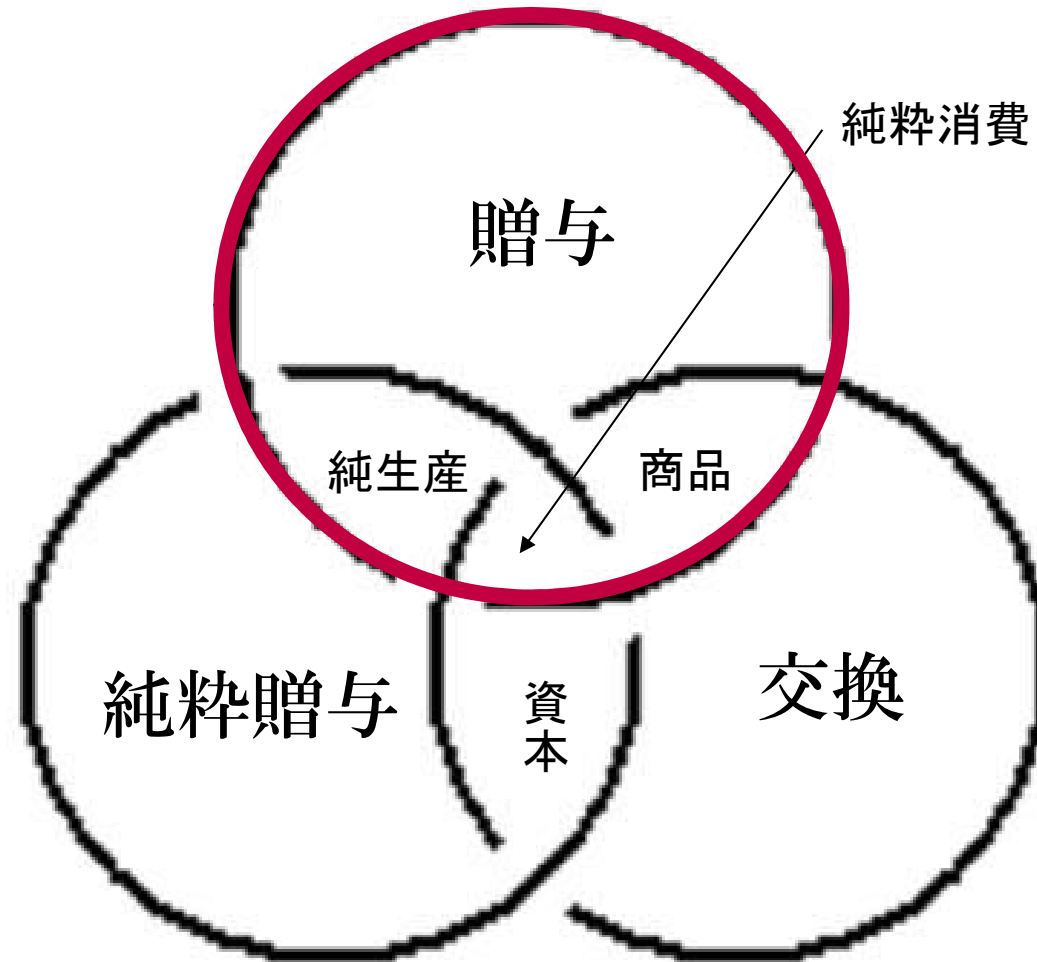
自由

- リバティ(liberty)
因習的なくびきから自由になる
- リベラリティ(liberality)
気前のよさ

自分が、自分が、という不自由から
自由になること。



贈与



自己実現 じぶん探し

より確固たる自分をもとめている人こそ
傷つきやすいのは

無償の「**支えあい**」の隠れた
地平、つまり家庭や地域と云った
象徴界がこの世の中で姿を
消しているからだろう。



想像力

眼の前にあるものを足がかりにして
眼の前に現れていない出来事や過
程をのびやかに想像すること、ある
いはそれを論理的に問い詰めてゆ
くこと

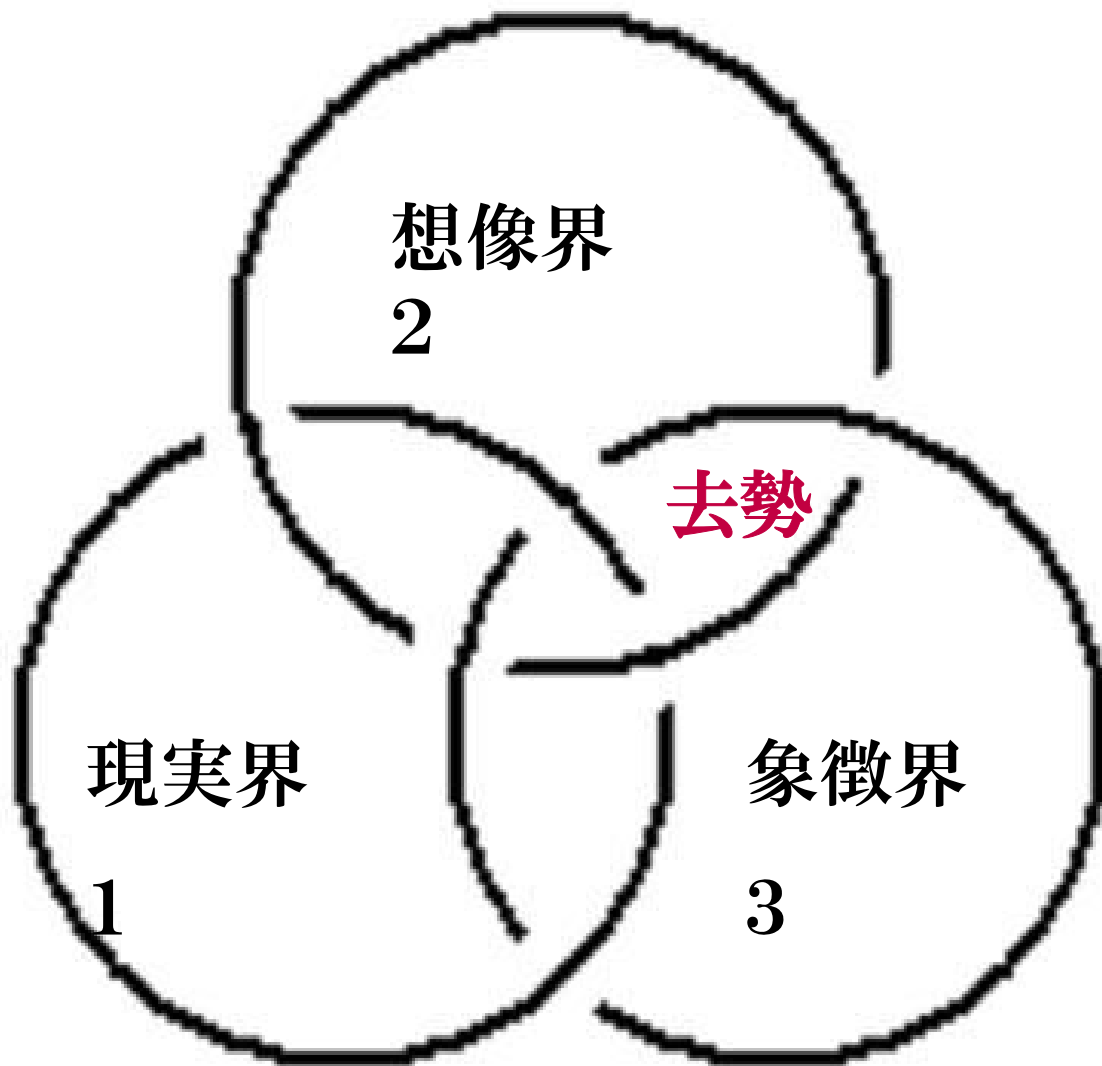


想像力

とは他者を思う「こころ」であり、
他者を經由して
自らが「私」を
知ろうとするわたしたちの力だ。

想像界を働か出るための象徴界

momo



浅草に住んで 思う事



都市のすきま

-
1. 古木
 2. 寺社
 3. 場末



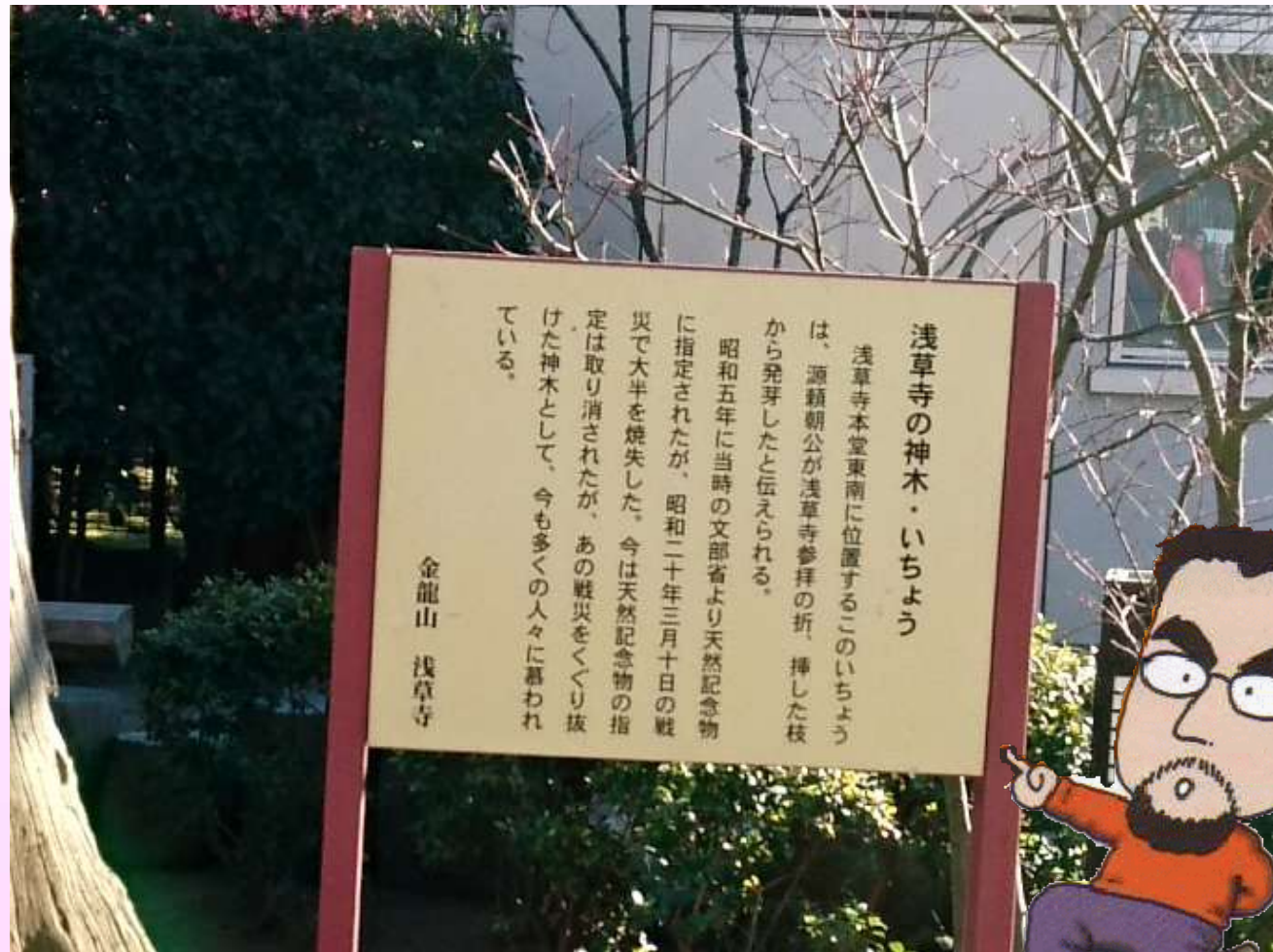
都市のすきま

-
1. 古木
 2. 寺社
 3. 場末



都市のすきま

- 1. 古木
2. 寺社
3. 場末



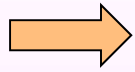
都市のすきま

-
1. 古木
 2. 寺社
 3. 場末



都市のすきま

1. 古木
2. 寺社
3. 場末



都市のすきま

- 1. 古木
- 2. 寺社
- 3. 場末

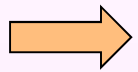


後戸



都市のすきま

1. 古木
2. 寺社
3. 場末



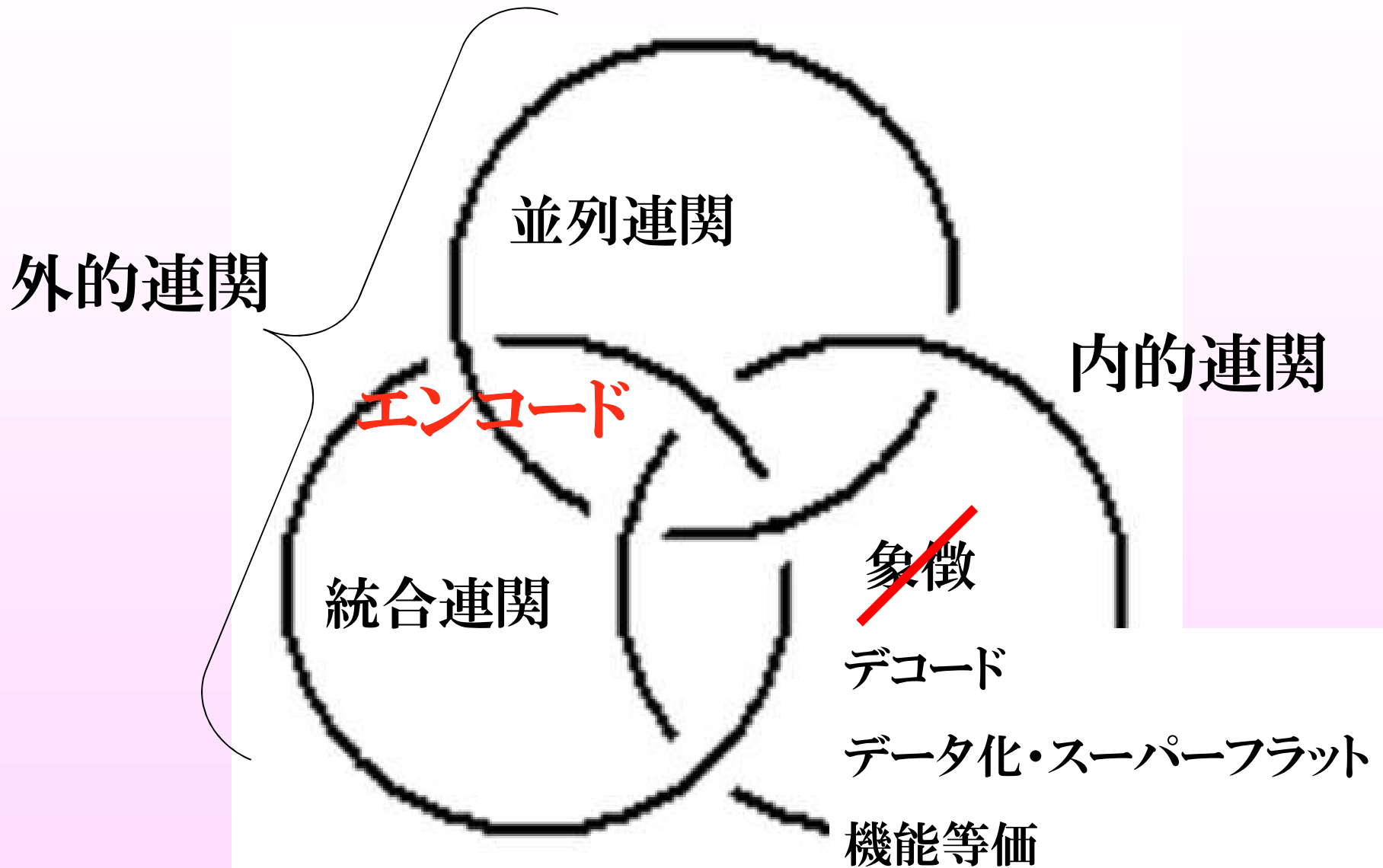
すきまがあること

明らかに妖しい感覚。
ちょっと怖いけれど、
恐いが故に惹きつけられる。
それは「別の世界」への
想像を駆る
「都市のすきま」だ

デコード
データベース化
ひねり

想像性の基本構造

momo



アール・ブリュット／
アウトサイダー・アート

ヘンリー・ダーガー



「At.Jennie Richee」 Henry Darger

(「Passion and Action - 生の芸術 アール・ブリュット展」配布チラシより)

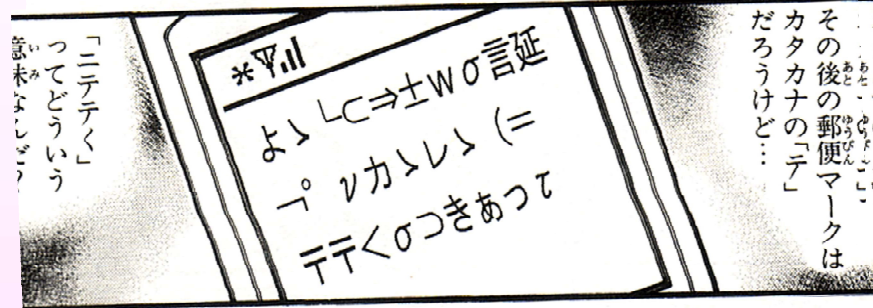


アドルフ・
ヴェルフリ

松本国三さんの作品



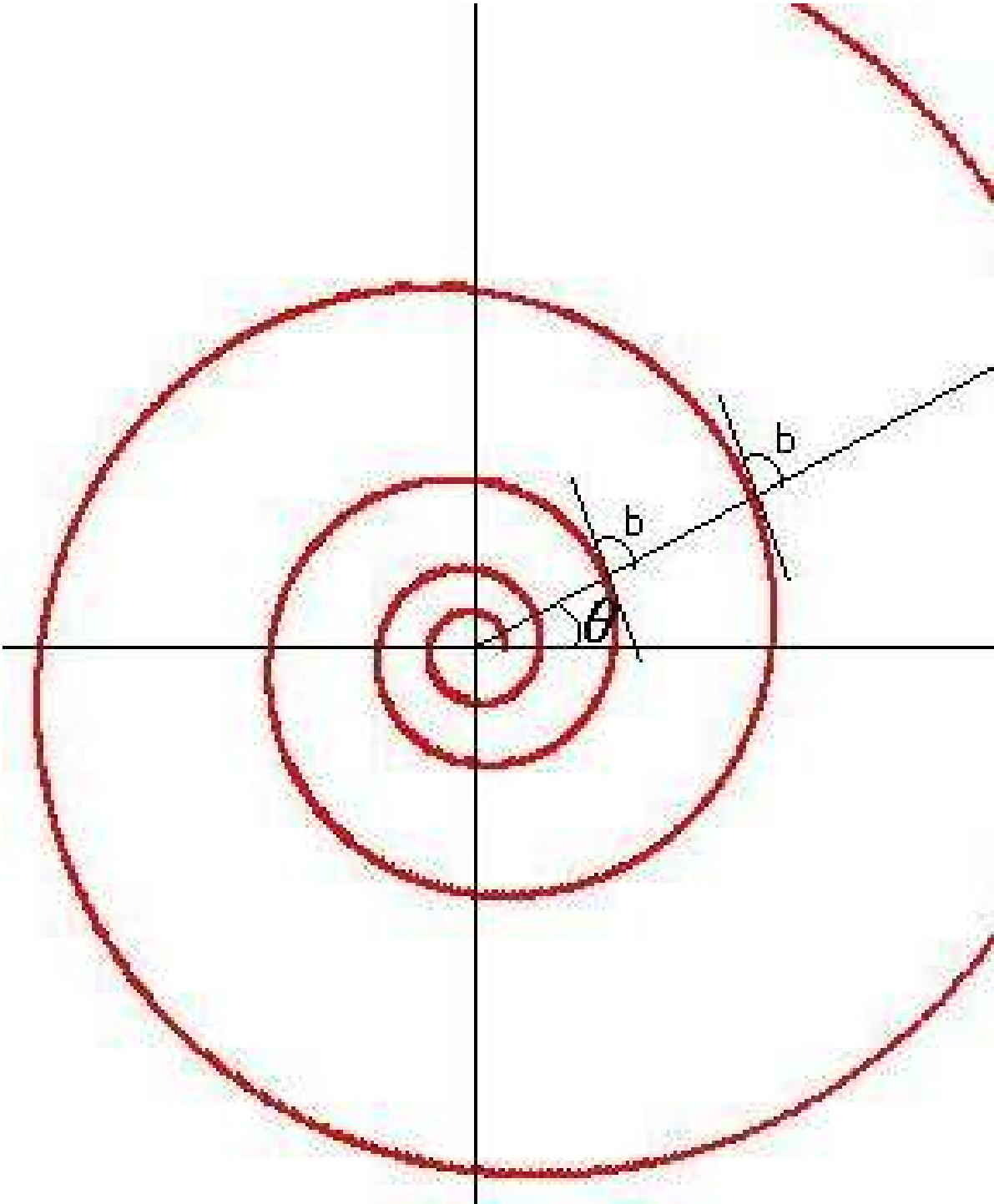
ギャル文字



すきまを無くそうという努力
非「街的」

すきまを見つけようという努力
「街的」

螺旋の 思考



だけど世の中は「骰子一擲」だ

骰子一擲

いかで偶然を破棄すべき



ももちどっとこむ

ご清聴ありがとうございました。

情報システムコンサルタント

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。